

事業所向けサービス自己評価表（放課後等デイサービス） 結果（2020年度）

調査実施年月 2020年12月 事業所 ハッピーライフ3ほいんと

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○	指導訓練室等の個室の確保が難しいため空間の使い方で工夫はしていますがより良い環境作りを模索中です。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		支援の質の向上に合わせ職員を配置しております。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○	室内はバリアフリーではあるが敷地と道路の段差があるので乗降時に注意を払っています。
	4 清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		室内の清掃、児童が使用する道具には消毒を行っています。活動ごとに空間の使い方を工夫しています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		定期的にミーティングを行っています。
	6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケート調査で振り返りをしています。
	7 支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所全体で会議の場を設け事業所ごとに報告、改善に努めています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者による外部評価は行っておりませんが各事業所の評価を社内で行っております。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		社内研修や外部研修などにも参加し質の向上に努めています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○		契約時やお話をする中でニーズや状況を聞き取りモニタリングを行って作成しています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		普段の支援の中で状況を把握しまとめています。
	12 個別支援計画には具体的な支援内容が設定され、また計画に沿った支援が行われているか	○		個別支援計画書の支援内容を共有し方向性を同じとしています。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		ミーティングを行い利用者様のニーズや支援計画を基に話し合っています。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		月ごとに季節の製作や行事、運動、学習、体験等から固定化しないようにミーティングで話し合っってプログラムを作成しています。
	15 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		個々の支援計画書、ご利用時間を基にした課題を設定、支援させていただいています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○		個々の状況と集団活動の両側から支援計画書を作成しています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		当日のプログラムと個々の課題、職員の役割分担等を朝礼で確認しています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		その日の気付きを話し合っています。時間によっては翌日の朝礼やミーティングで振り返り、共有しています。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		業務日誌、個人記録以外にも気づきがあればその都度共有ノートに記入、職員全員で周知して改善につなげています。
関係機関や保護者との連携	20 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		月に1~2回モニタリングを行っています。
	21 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		ガイドラインを周知し、個々のニーズを整理し活動に組み込むようにしています。
	22 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者が参加。
	23 【児発】 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			
	24 【児発】 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	25	○		学校行事の確認、送迎時間の変更などの情報共有を密に行っています。
	26	○		日々のお迎えでの引き継ぎでの情報共有、モニタリング、ケースや必要に応じて総理解に努めています。
	27		○	該当される利用者様がいなかったため実施しておりませんがその状況になれば密に関わらせていただきます。
	28		○	センター主催の研修などへの参加を積極的に行っています。
	29		○	地域の児童支援機関と連携を図り実施するようにしていきます。
	30			
	31		○	機会があれば参加させていただきます。
保護者への説明責任等	32	○		送迎時にその日の様子などお話をさせていただいており、お電話させていただくこともあります。
	33		○	ペアレントトレーニングは行っていません。
	34	○		見学時、契約時にご説明させていただいております。
	35	○		保護者様からのご相談、ご要望などにきめ細やかに対応できるように声掛けを行っています。
	36		○	コロナウイルスにより開催が難しいですが保護者様同士の交流、情報共有の場を作りたいと思っています。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	37	○		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
	38	○		定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか
	39	○		個人情報に十分注意しているか
	40	○		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか
	41		○	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか
非常時等の対応	42	○		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか
	43	○		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか
	44	○		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか
	45	○		事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか
	46	○		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか
	47	○		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか
	48	○		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか